

0歳から大人まで、右脳と左脳で楽しく遊ぶ。

# Baby piece

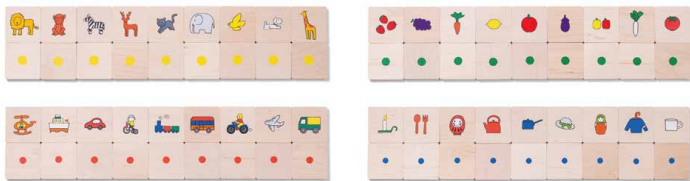
遊びかたガイド



想像以上に幅広い遊びを生み出すのは、全 72 ピースの圧倒的なボリュームと独特な構成にあります。イラストは戸田デザイン研究室がこれまで出版してきたロングセラー絵本から厳選。【動物】【食べ物】【乗り物】【生活】の 4 つの categories に分かれ、各 9 種のイラスト、すべて 2 枚ずつあるのが特徴です。

#### 4 カテゴリー×9種のイラスト×2枚ずつ=全部でなんと**72**ピース！

片面には手描きのかわいいドットがプリントされ、カテゴリーごとにドットの色も大きさも異なります。



この構成があるから、好きな絵を並べる・名前を覚える・色を覚える、といったことはもちろん、たくさんのピースの中から同じイラストを見つけたり、ドットをヒントに神経衰弱をしたり。さらには自分の好きなピースをいくつでもつなげて、物語を作ったり。

右脳と左脳の両方を使い、知識だけではない「感覚」や「感性」も育む遊びができます。このバリエーションの豊富さが、赤ちゃんから高齢の方まで楽しめる理由なのです。

『Baby piece』そのものの美しさ・品質の高さも、自由な遊びを生みだし感性を育む大切な要素です。日本の木工職人の技は世界に誇るものです。木の額縁式ケースに入った姿は、まるで工芸品のように美しい！手仕事ならではの、温かみを感じられます。

親から子、そして孫へと永くお使いいただけるクオリティです。

子どもの心に寄り添い、いっしょに成長していけるとびきり美しく自由な玩具『Baby piece』。その豊富な遊びかたの一部をご紹介します。ぜひ参考にさせていただき、新しい遊びも見つけてみてください！

※遊びの対象年齢はあくまでも目安です。



## 【対象年齢：0歳～2歳】 にぎる・眺める・噛む

美しさ・品質・安全性。すべてにおいて高いレベルを目指した『Baby piece』は、0歳の赤ちゃんが安心して遊べる木製玩具です。

### ●にぎる

ピースのサイズは5×5cm。厚みもわずか0.6cmと、コンパクトでスリム。赤ちゃんの手にもなじみやすいよう、作られています。こんなに薄くても角の面取りはしっかりとされているので、安心して握ることができます。(ピースを立てた時、しっかり立ちます!)赤ちゃんにとって、手や指の感覚を育むことは大切なこと。天然木のなめらかな手触りを持つ『Baby piece』は、優しく赤ちゃんの成長をサポートします。



### ●眺める

赤ちゃんの目は、たくさん使うことで発達していくと言われます。そして、ハッキリとした色から認識していきます。『Baby piece』は鮮やかなプリントが特徴。黒できちんと形を表し、赤・青・緑・黄・オレンジなどの色で塗り分けられたデザインは、まだ感覚の柔らかな赤ちゃんの視覚にもしっかりと訴えます。

このシンプルで美しいデザインは、赤ちゃんに向けたロングセラー絵本を持つ戸田デザイン研究室ならではの、お母さん・お父さんが語りかけながら素敵な色をたくさん見せてあげてください。

### ●噛む

ものの感触を確かめるように、なんでもお口に持って行く赤ちゃん。天然木を一枚板で仕上げた『Baby piece』は接着剤などは一切使用していません。塗料も日本玩具協会の安全基準(ST)に合格したものを使用しているので、安心・安全。赤ちゃんの「歯固め」としても不安がありません。



## 【対象年齢：2歳～5歳】 名前を覚えよう・当てよう

『Baby piece』のイラストは全部で36種類。【動物】【食べ物】【乗り物】【生活】の4つのカテゴリーに分かれていて、そのラインナップもとても多彩。カラフルで愛らしいイラストで自由に遊ぶことで、好奇心も刺激されます。カルタのように並べて名前を当てたり、遊びかたも自由自在！

【動物】身近なイヌ・ネコから、動物園でしか見られないゾウ・ライオン・キリンも。



【食べ物】大根やパプリカが絵になっているのは珍しい！



【乗り物】カッコいいオートバイから子どもが乗っている三輪車も。巨大な飛行機やバスまで。



【生活】身の回りのものがたくさん。キッチンものから、だるまやマトリョーシカも！



## ★あれ…？動きが違って見える！？

『Baby piece』は36のイラストがそれぞれ2枚ずつあります。同じイラストを並べてみてください。例えば鳥。よく見ると、あれ…？左の鳥の方が、速く飛んでいる様に見えませんか？



実はこれ、木目の模様による違いなんです。

天然木のイタヤカエデは木目がとてもハッキリしていて、ピースそれぞれの背景が千差万別。木目が違うことで同じイラストでも1枚1枚の印象がずいぶん異なります。こうした天然木特有の自然の模様を楽しむのも『Baby piece』ならではのポイントです。絵とその背景との関係、背景によって変わる印象を子どもが認識することはとても大切なことであると言われています。(感じかたは人それぞれ。正解はありません。)

同じイラストのピースを2枚並べて、どちらが速く動いているか、どんな道を走ったり、どんな空を飛んだりしているか、などなど、想像しながらお話しするのも楽しいですよ！



右のピースの木目は斜めに均一に入っています。トラックがまっすぐな道を滑らかに走っている感じ。左のピースの木目はまだら模様。雨や雪の道を、グングン走っているみたいです。

左のピースの木目はとても細やか。スイスイと海を渡っているように見えます。右のピースは太い木目が数本、波のように入っていてゆったりと優雅な印象です。

※天然の木ですので、すべてのピースの木目が違ってはいるわけではありません。

## 【対象年齢：2歳～5歳】 色を覚えよう・当てよう

色彩感覚は、子どもの頃にたくさんの色に触れることで豊かに育まれると言われます。

幼児期には、赤・青・黄など、はっきりとした色を認識しやすく、鮮やかな色は子どもたちの気持ちを明るく

楽しくしてくれます。豊富な色・鮮やかで美しい色・楽しさ。『Baby piece』は、このすべてに応えます。

見てください！この鮮やかで美しい色。赤・オレンジ・青・黄・緑・紫…。箱からワーっと出ただけでも、楽しくなってきます！好きなピースを選びながら色を覚えたり、何枚か異なる色のピースを並べて色当てクイズをしたり。枚数も色の種類もこれだけ豊富ですから、たくさんの遊びができます。



## ★子どもには最高にキレイな色を見せたい！

『Baby piece』は、色にとっても強いこだわりと自信を持っています。それは、『Baby piece』は赤ちゃんが人生で初めて目にする玩具だからです。私たちのデザインや印刷技術をすべて使って、私たちが出せる最高にキレイな色を子どもに見せたい。

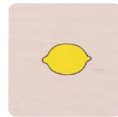
私たちが制作現場の岐阜の木工職人さんたちも、そこは「世界中のどの木工玩具にも負けない！」という自信があります。通常、シルク印刷は刷る手間がかかるので6版前後（つまり6色前後）で行われますが、『Baby piece』は倍の12版を使い分けて色を出しています。こうした色への強いこだわりは、子どもたちの好奇心や色彩感覚を刺激し、遊びも想像力も大きく広がっていきます。それは、感性を育むことにつながるのです。



同じグレーでも、ネコは深いグレー、ゾウは明るいグレー。



鮮やかなトマトの赤と、日本独特の緋色（ひいろ）のような赤。



クリアなレモンの黄色と、少し朱が入ったライオンの黄色。





## 【対象年齢：4歳～10歳】 色で分けてみよう

次は、色で分けてみましょう。

七並べのようにゲーム感覚で行ったり、お話をつけながら並べるのも楽しい遊びになります。

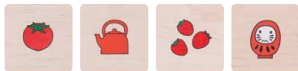
下のようイラストだけでなく、もう片面のドットも使うことができます。



白は他にもあるかな？



黄色のグループ。



赤は2種類ありますが、同じ仲間と考えます。

そして色分けの応用編が、こちら。

薄い色から濃い色（またはその逆）に並べてみます。色のグラデーションを知り、楽しむことができます。



白から、だんだんと黒に向かっていきます。



黄色に少しずつ赤が加わってオレンジを経て真っ赤になっていきます。

色彩の世界はとても奥深く、魅力的なものです。子どもたちが色を知り・親しむことは、色彩感覚を養うことはもちろん、絵画などの芸術やデザイン・ファッションなどへの興味も育むことにつながります。

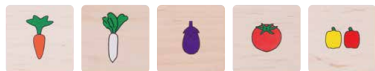
『Baby piece』はそんな豊かさを与えてくれる玩具でもあるのです。



## 【対象年齢：5歳～8歳】 仲間をつくろう

たくさんピースを使って、仲間をつくってみましょう。

箱からピースを出して【動物】【食べ物】…。とカテゴリーで仲間分けをするのももちろん、色々な楽しみかたがあります。



野菜



くだもの



空を飛ぶもの



キッチンにあるもの



ぼくが乗ったこと、あるもの

子どもたちひとりひとりの興味や経験でも、仲間分けのカテゴリーはずいぶんと変わってきます。自分の好きなもの、まだ知らないもの。そうしたものを知る手がかりにもなります。「レモンは果物？トマトは？」など大人でもちょっと考えてしまうことも。「ぼくが乗ったことあるもの」「パパが乗ったことあるもの」「おじいちゃんに乗ったことあるもの」とか、「おじいちゃんしか乗ったことがないもの」なども難しいけれど、おもしろい！カテゴリーの設定次第では、かなり難しい思考が必要にもなります。「日本的」となると、何が入るでしょう？「夏」の仲間は何か？「お出かけ」は？

幅広い年齢の方にも楽しんでいただけます。みなさんは、どんな仲間を見つけられますか？



## 【対象年齢：3歳～10歳】 大きい順に並べてみよう

“大きい順に並べる”と言っても、ピースがたくさんある『Baby piece』なら色々な遊びかたができます。  
まずは基本の「カテゴリー別」からやってみましょう。

【動物】をイラストの大きさに並べてみます。

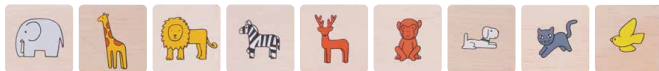
形がバラバラなので意外と難しいですが、体全体の大きさとすると、こんな感じ！？



次はさらに難しい！！

【動物】を実際の大きさを考えて、大きい順に並べてみましょう。

図鑑などを参考にしてもOK！イラストの大きさと、少し違ってきますよ！その動物の種類によっても変わりますね。



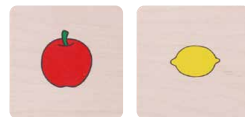
さらに遊びは広がります！

【動物】と【乗り物】をミックスします。それらを実際の大きさに並べてみてください。

そして、子どもが並べたら、ぜひ聞いてあげてください。「飛行機はおじいちゃんの家に行ったとき乗ったもの」「お船は横浜の公園で見た」「バスはいつも幼稚園に行くとき乗ってる」「ライオンは動物園で見た」「イヌはあそこの家にいる大きいの」などなど、思い浮かべるもので順番も変わりますし、会話そのものが広がって楽しくなります！



まだ小さな子どもでしたら、カテゴリーすべてのピースを使わずに好きなイラスト数枚からスタートしてみましょう。徐々に枚数を増やしていくとおもしろいです。



リンゴとレモン、どっちが大きい？

これはイラストの大きさ順でも、実際の大きさ順でもわかりやすい。



この3つでは？



これは？

ものの大きさを「描かれたもの」と「実物」という2つの視点でとらえ考えることは、子どもの“的確にものをとらえる力”を養うことにつながります。『Baby piece』はゲームのように楽しみながら、色々な視点からものをとらえる大切な力を育むことができるのです。



## 【対象年齢：8歳～10歳】 速い順に並べてみよう

【動物】【乗り物】の2つのカテゴリーで、走る・飛ぶ・進むなど、動くスピードが速い順に並べてみましょう。

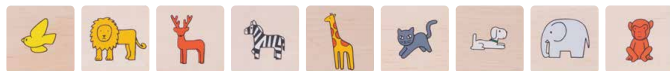


まずは【動物】です。  
少ない枚数からスタートしましょう。  
ライオンとネコ。どちらが速い？



では、シカとイヌでは？  
ちょっと迷います。調べてみましょう。

【動物】の全ピースを一般的に速い順に並べてみました。それぞれの種類によっても違ってきます。



動物の速さ順位付けはとても難しいです。例えば、一番速いイヌと一番速いネコでは順番が逆になるようです。走る距離によっても違ってきますし、鳥やシカなども種類によって全く違ってきます。調べてみると、とても勉強になります。もっと詳しく知りたくなります！



次は【乗り物】の速さ比べです。  
バスと三輪車のキミ。  
キミがどんなにがんばってもバスには勝てない！？



では、船と汽車は？  
これは難しい。船は大型船のようですが、答えはどっち？

【乗り物】全ピースの速い順、一般的なものと比べると、このような順になります。やはりこれも、種類によります。それぞれ特別のものは、特別に速いです！



大人でも知らないこと、驚くことが多い、速い順並べ。お父さん・お母さん・兄弟姉妹と一緒に、調べたり、悩んだりしながら並べていくと楽しさ倍増です。とにかく飛行機は圧倒的に速いです。(旅客機でも時速800キロ!) ヘリコプターも時速200キロくらいのスピードが出ます。すごい速さで空を飛んでいるのですね！



## 【対象年齢：3歳～大人】 神経衰弱ができる！

同じイラストが2枚ずつある『Baby piece』なら、神経衰弱ができます。  
全部で72枚もあるから、片面にカテゴリーごとの色分けがされていても、当たる難易度はトランプとまったく同じ！大人も子どももおじいちゃんもおばあちゃんも、真剣勝負です！



3歳くらいであれば枚数を減らして始めるのがおすすめ。最初は3組6枚から。次は4組8枚。次は5組10枚。徐々に増やしていきましょう。

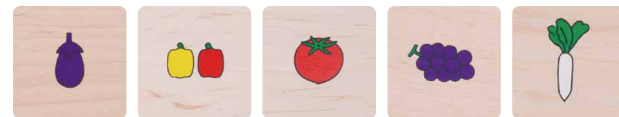
## ★脳トレにもなる、記憶力試し！

『Baby piece』のイラストは戸田デザイン研究室の人気のロングセラー絵本から厳選した、シンプルでキレイでわかりやすく、カワイイものばかり。記憶するにも最適なアイコンの役割りを果たします。下の絵を10秒間で覚えて、『Baby piece』の中から探してこの図の通りに並べてみましょう！

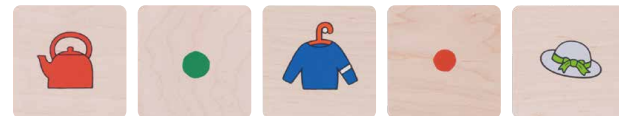
### 問題①



### 問題②



### 問題③





## 【対象年齢：6歳～大人】 お話を作ろう

好きなイラストを選んで、自分だけのお話を作りましょう。

一見なんの繋がりもないようなイラストも、組み合わせると予想もしないようなお話がうまれることも！

誰かが選んだイラストにお話をつけていくのも、楽しいです。



まずは少ない枚数からスタート。

例えば・・・

今日のおやつは？ イチゴです！



つぎは、3枚で。

例えば・・・

マトリョーシカの中から  
ナスとパプリカが出てきました！？



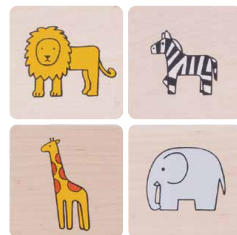
4枚にチャレンジ。

例えば・・・

ライオンに会いたくて飛行機に乗って  
アフリカに行きました。  
シマウマもキリンも見ることができました！

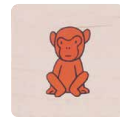
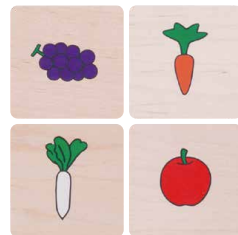
もっとたくさんのピースを使って、何人かでお話を作っていくこともできます。

自分にはない発想に驚いたり、感心したり・・・。ワクワクします！



何人でも OK です。始めましょう！  
まず、最初のピースは、バス。

最初の人は動物 4 枚を並べてこんなお話を作りました。  
「バスに乗って動物園に行きました。」



次の人はトラックを出しました。  
「動物園にトラックがやってきました。」

次の人は食べ物を出しました。  
「トラックの中には動物たちの夕ご飯が  
いっぱい積んでありました。」

次の人はサルのピースを出しました。  
「動物園の子どもたちのサルはお腹が空いて、  
もう動けません。」

ピースを出す人と答える人が別でも、おもしろいです。

色彩豊かでバリエーション豊富なイラストは、子どもたちの想像力を広げ語彙も増やします。

大人がトライしても、これが詩的でおもしろい！ 表現力が磨かれそうですね！

## 【対象年齢：8歳～大人】 詩・短歌・俳句を詠もう

お話作りより、さらに詩的に！『Baby piece』は、詩や短歌・俳句を詠むきっかけにもなります。  
詩や短歌・俳句と聞くと、ちょっと難しそうな印象があるかもしれませんが。けれどイラストから連想されるイメージをゲームのように繋げていだけで、なんとも素敵な作品ができあがるのです。  
『Baby piece』をきっかけにして詩作に目覚める。俳句に興味をもつ。文字はまったく載っていないのに、「ことばと仲良くなる」道具でもあるのです。もちろん、年齢、性別、国籍を問いません。



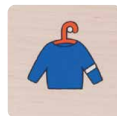
まずは、詩を作ってみましょう。  
好きな1ピースを選びます。  
ここでは「やかん」を選びました。



温かなイメージのある「やかん」から  
連想されるピースを、心のままに選びます。  
例えば「ミルクパン」に「カップ」「セーター」  
どれも、温もりが感じられるイラストです。

題名を付けましょう。  
“冬の朝”

どうです？  
ちょっと作ってみたか  
なっただしょう。



詩・冬の朝

部屋中が冷えきった冬の朝。  
まず、キッチンでお湯を沸かす。  
昨夜に作っていたスープとコーヒーが  
ぼくの朝食だ。  
お気に入りの、厚手のセーターを着る。  
全身が暖まって、エネルギーが充電されていく。  
さあ、出発だ。

次は、【俳句】に挑戦です！  
1ピースを選んでみましょう。



さあ、「ネコ」でどんな句が・・・！？



陽だまりを  
探しては寝る  
春のネコ

自分の好きなピースを選んで詠むのも楽しいですが、イラスト面を伏せておいて、偶然めくったピースから  
連想するのも、想像力がぐんぐんと広がって楽しい！  
さらに何人かで行い、お互いにテーマになるイラストを選ぶのもドキドキしておもしろいです。

子どもでも大人でも、同じイラストから受ける印象や思い出はそれぞれ。大人であれば、これまでの個人の  
経験によって紡ぎ出すことばが違ってきます。

100人いると、100通りの話や詩が生まれる。自分の中にあるイメージがアウトプットされる。

『Baby piece』は自分を表現してくれるツールでもあるのです。



## 【対象年齢：3歳～大人】 積み木をしよう

『Baby piece』は、少し高度な積み木としても楽しめます。

熟練の木工職人さんの手によって丁寧な面取りが施されていますが、ご覧の通り、1枚でしっかりと立ち、どんどん積み上げていくこともできます。



イラストを表に出すか、ドットを表にするか、交互に重ねてみるか…。

アート感覚で自由に形を作ることができます。

ピースが小ぶりなので、子どもの小さな手でも扱いやすく、手先の繊細な感覚も養います。

ドミノ倒し同様、集中力が必要な遊びです。



こんなにカワイイ塔も作れちゃいます！



ご覧の通り、自然とかわいい仕上がりになるのが『Baby piece』のスゴイところ。1人でチャレンジするのももちろん、お友だちや家族みんなで、とにかく楽しく遊んでください！

【対象年齢：5歳～大人】 ドミノ倒しをしよう

72枚のピースを使って、ドミノ倒しにチャレンジ！

ドミノ倒しに最適サイズの『Baby piece』をキレイに倒れるように等間隔に並べていくのは、大人でもちょっぴり緊張します。手先の繊細な感覚と集中力が養われます。



慎重に全てのピースを並べ終えた時には、まずその美しさに感動します！

上から見ても斜めから見ても、木肌もプリントも本当にキレイです。

思い切って一気に倒してみましょ。カエデの触れ合う軽やかな音と共に、次々と華麗に倒れていきます。

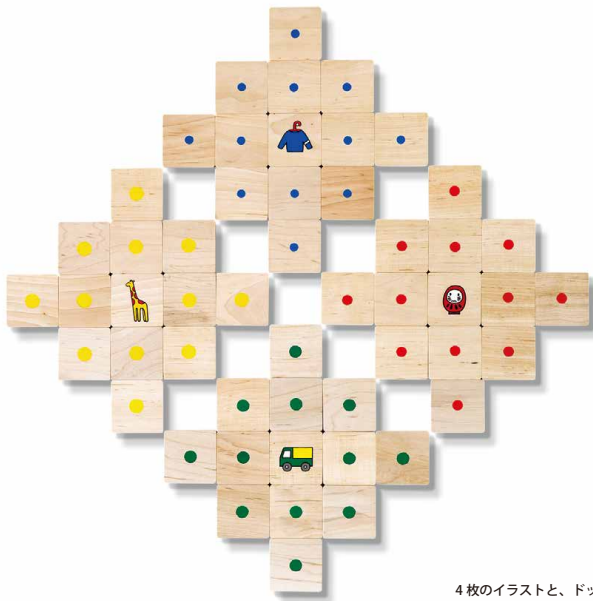
大人でも子どもでも、これは理屈抜きに楽しい！



## 【対象年齢：3歳～大人】 模様をデザインしよう・額に入れてアートしよう

『Baby piece』を並べて、オリジナルの絵や模様をデザインしましょう！

好きなイラストを数枚並べる、ドットだけを並べる、交互に並べる。それだけでもとってもキレイ！色や形のバランスを見ることになるので、色彩感覚を始め様々な感覚が養われます。どんな風に並べてもキレイでかわいいのが『Baby piece』の特徴です。子どもが作ったものを存分に褒めてあげてください。子どもはみんなアーティストです！



4枚のイラストと、ドットで。

『Baby piece』の木箱は額縁仕様。ピースのしまい方によって、様々な印象のアートを楽しむことができます。好きなピースを9枚並べてもよし。ドットの面を出してもよし。木の側面を使いながらしまうのもよし。まるで絵を描くような感覚でお片付けができ、親子で一緒に考えながら額の中を決めていくのも楽しい遊びになります。



カテゴリーで並べても  
なんだかオシャレな食べ物編



ドットを入れると、  
また違った印象になります。



ピースの側面を見せて  
クールな印象に。



**Baby piece**